

(令和4)年度

## 児童館事業年間活動報告書

(大宮西野山)児童館

	活動名	実施回数	参加人数											合計	内容	成果と課題
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア						
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人				
子ども育成機能	(3)行事活動	2	7	6	87	3	28	1	7				139	児童館をだがしやさんと買い物を楽しむ	買い物の仕方を前後期で変え、それぞれで楽しむことができた。	
	だがしやさん	6		1	34								35	当日の役割、看板製作などの準備	意欲的に準備や当日の運営をしてくれた	
	だがしやさん実行委員会	6		1	208	2	56						267	火事・地震・不審者を想定して避難の仕方などの訓練をする	自分の身は自分で守ることを一年間意識して行った。	
	避難訓練	2	9		6	1	28		8				60	しぼり染めをし、オリジナル巾着を作成	おやつ入れとして使用する子どもも多くよかった。	
	工作デー	1			7				7				14	カッターの使い方や切り方を説明し、実際に切る	怪我もなく、興味をもっている子どもも多く見られた	
	きりえ体験	1			46	6	18						75	水運びリレーや鬼ごっこなど	たくさん笑顔が見れて、楽しかったことが向えた。	
	ウォーターバトル	1		5	10		2						12	虫を探し、ポイントを集める	虫が思ったより少なかったが、虫好きの子たちは喜んで探していた。	
	ネイチャーゲーム	1			14								14	オセロのルールを知る。	これを機に頑張る子どもも増えた。	
	オセロ講習会	1			13		3						16	大会に向けて対戦をする。	オセロをする姿が多くみられ、頑張っていた。	
	オセロ週間	1			11		2						13	大会にエントリーをし、試合を行う。上位を目指す	たくさん参加があり、良い経験になった。	
	オセロ大会	1			16		2						18	将棋のルールを学ぶ。大会や週間の説明を教わる	駒の進め方を再確認できた。	
	将棋講習会	1			16		2						30	大会に向けて対戦をする。	将棋をする姿がよく見れた	
	将棋週間	1			12		2						14	大会にエントリーをし、試合を行う。上位を目指す	高学年の決勝が白熱し、真剣勝負に下級生も興味を示していた。	
	将棋大会	1	30	20	5	11	1		25		11		103	ハロウィンを楽しむ。地域を知る。	乳幼児親子の参加多量も恒例行事となってきている。	
	仮装パレード	1			14								14	卓球の基礎を学び、卓球、体を動かすことの楽しさを知る機会とする	卓球に興味を持つ子どもが多かった。	
	卓球クラブ体験	1			12								12	五色百人一首のルールを覚える(青色)	札を覚えるのに意欲的だった	
	百人一首講習会	1			7		2						9	五色百人一首の対戦をする(青色のみ) 頑張り表に印をつけてもらい上位を目指す	覚える楽しさを感じる子どもが多かった。	
	百人一首週間	1			3		2						5	五色百人一首の試合をする。京都府大会同様のルールでおこなう。上位を目指す	途中で諦める子どもも少なく、みんな最後まで頑張っていた。	
	百人一首大会	4		1	26	2	8	1					38	大会にエントリーをし、試合を行う。上位を目指す	女の子の参加が多く、物凄く盛り上がった。	
	百人一首教室	1			9		10						19	大会にエントリーをし、試合を行う。上位を目指す	学習をする習慣をみにつける機会とする	
	マンカラ大会	24			89		38						129	職人さんに金属工芸の「彫金」を教えていただき、体験す	貴重な経験が児童館でできてよかった。	
まなぶくん	1		6		6	2			7			21	防災について学ぶ	大学生と一緒に防災について学ぶことができた		
伝統工芸体験	1			38		13						51	1つの遊びを一週間取り組む。	色々な遊びを経験できるよう考えていく。		
防災教室	2		1	81	3	24						109	手作りのできる様々なものを企画。	土曜日に開催することで多くの乳幼児親子の参加があった。		
あそびの週間	20	84	34	41	15	49	0	73				296	1年～6年までの登録制。バトンやボンボンを使い方やダンスを教わる	練習に向けて毎回頑張っている姿が見受けられた。		
(4)クラブ活動	40		89	488	297	174						1048	けん玉、コマ、なわとび、一輪車、フラフープの検定を行う。	たくさん子どもにも参加を促していく。		
ハンドメイドクラブ	48			179	1	29						209	卓球の基本を学び、卓球の楽しさと実力向上を目指す	基礎から教えてもらい、試合に向けて、意欲的に頑張っていた。		
バトンクラブ	20	1	91	47	13	19	0	2	16			189	カッターの使い方に注意をし、作品を仕上げていく	回を重ねることに切り方が上手になっていった。		
チャレンジクラブ	25		7	127	7	77						218	手話で挨拶や名前の言い方、手話歌を教わる	手話を覚えるのが早く、覚えた子が休んだ子どもなどに教えている姿も見られた。		
卓球クラブ	12		4	446	1	99						550	会議、企画、運営を自分たちで進めていく	初めて自分たちで企画、実施、運営をすることで、役割も明確になることが多かった。		
きりえクラブ	21			28	83							111				
手話クラブ																
高学年クラブ																
能	(5)地域間交流促進活動															
	卓球交流会	1	3	3	1	1						1	9	他館と交流を深める	コロナ禍で中々交流ができていない中、経験できたことは良かった。	
	(7)思春期活動	毎日						54					54	グラウンドでバスケットを楽しむ	職員ともっと交流できたらより関係が作れるので意識していく。	
合計	250	134	271	2103	397	775	56	129	17	11	8	4151				
子ども育成機能 合計																

\*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。  
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。  
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

(令和4)年度

児童館事業年間活動報告書

(大宮西野山)児童館

	活動名	実施回数	参加人数										内容	成果と課題				
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア					合計			
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人						
子ども 家庭 支援 活動	※ ①さくらんぼクラブ いちごクラブ	36 32	266 363									211 350			477 713	幼児とその保護者対象の取り組み、幼稚園前の集団生活への慣れなど。有料、登録制 幼児とその保護者対象の取り組み、てあそび、ふれあいあそび、工作を中心とする取り組み。有料、登録制。	お母さん同士の繋がりができた。自然体験を取り入れていく。 たくさんのお母さん参加があり、魅力あるプログラムで一年間行えた。	
	②すくすく広場 あそびの広場 リトミック たなばた せつぶん クリスマス会 ひなまつり 待鳳子育てサロン ベビーマッサージ ヨガでのびのび 乳幼児登録説明会 夏休み広場	32 52 10 1 1 1 1 4 10 10 1 4	111 139 104 10 13 15 10 55 40 31 5 2										106 128 102 10 12 15 10 55 40 33 5 1		30	217 267 206 20 25 30 20 140 80 64 10 3	自由あそび、職員による手あそび、よみきかせや子育て相談など 自由あそび、保護者交流の場 講師の指導のもと、リトミックを体験する。 手あそび・おはなし・工作・写真アートなど 手あそび、おはなし、工作、豆まき体験など（鬼の登場あり） 手あそび、おはなし、工作、プレゼント（サンタとトナカイの登場あり） 手あそび、おはなし、写真撮影、工作 民生児童委員主催でプログラムを実施 親子でリラックスして、マッサージを行う。子育て相談 ヨガの講師の指導のもと実施。お母さんリラックスタイム 次年度の登録と各クラブの説明 夏休み中の乳幼児広場の開放	マンネリ化している部分もあり、内容を検討していく。 ゆっくり過ごせて、一人ひとり関わりを持つことができた たくさんのお母さん参加があり、楽しみにしていることが何えた。 季節行事を楽しむことができた。 工作はもちろんサンタやトナカイの登場にも喜んでくれた 工作も好評だった、ひなあられも喜んでもらえてよかった。 昨年に引き続き、感染対策をしながら開催。来 し、みじいでいお母さん、たくさんのお母さん参加 後期に連れ、参加者が増え、乳幼児クラブへの登録にもつながることができた 新規さんやリビートのお母さんも増えた。 クラブのことを知ってもらい、次年度へのクラブの登録へとつながることができた 参加者が多かった。夏休み明けに集まれるよう、家でもいっしょに遊ぶ機会を確保していく。
	合計	127	535	0	0	0	0	0	517	0	0	30	1082					
			子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容			件数	つないだ機関等	件数			
		(3)子育て家庭相談・援助活動	乳児 幼児 小1～3年（自由来館） 小1～3年（学童） 小4～6年（自由来館） 小4～6年（学童） 中学生 高校生	5 9 12	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 }				26	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 }			26	児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他				
			件数 計	26	-				26	-			26	-				
		(4)子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容			成 果 と 課 題						
		推進活動	活動名	実施回数	活 動 内 容				成 果 と 課 題									
		(5)子育てと健全育成に関する啓発活動																

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動〔①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動〕(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地域	基	活動名	実施回数	主催	参加人数						連携団体	成果と課題		
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生			大人	合計
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
		(1)地域住民との交流を促進する活動	1 1	大宮西野山児童館 大宮西野山児童館	30	20	5	11	1	36	103	レクリエーション研究会 民生児童委員 レクリエーション研究会 エコまちステーション	大きな行事となるため、多くの利用者が来られるので、連携をしっかりと取り、進めていく	
					40	55		56		140	292			
					合計	70	75	5	67	1	1			176
福祉	本	活動内容	活動人数				成果と課題							
			中学生	大学生	大人	合計	マスク着用や体調管理等に気を付けて、感染対策をしながら活動してもらえた。 レクリエーション研究会の大学生が来てくれると子どもたちが喜んでいて、わくわくまつりではコーナー企画を、ハロウィンパレードでは子どもたちと班行動を、修了遠足では引率など活動してもらい、子どもが安心・安全で楽しく過ごせるよう努めてもらった。コンスタントに同じ人が来てくれると職員や子どもともより関係が作れていけるので、そんな大学生が増えるよう連携を取っていく。							
			佛大レクリエーション研究会児童館活動への参加	220		220								
			佛大レクリエーション研究会活動（わくわくまつり）	19		19								
			佛大レクリエーション研究会活動（ハロウィンパレード）	11		11								
			佛大レクリエーション研究会活動（修了遠足）	4		4								
			佛大レクリエーション研究会活動（クリスマス会）	13		13								
佛大レクリエーション研究会活動（ドッジボールフェスティバル）	2		2											
合計	0	269	0	269										
機能	動	(3)地域との連携を促進する活動	連携団体等	連携内容				成果と課題						
			待鳳小学校	おたより・情報交換・ポスター掲示				小学校との連携や児童の情報交換はもちろん、学童以外の児童への広報につながるよう工夫する必要がある。北区の乳幼児親子へ児童館を知ってもらえる機会となった。						
			北区児童館・学童保育所連絡協議会	おたより・情報交換				児童館を知ってもらう手段の一つになっている。また訪問から地域の傾向や情報交換もでき、貴重な機会となっている。児童館を知ってもらう手段の一つになっている。						
			北区福祉事務所子ども支援センター	おたより掲示依頼・支援センター支援活動員の児童館訪問				児童館を知ってもらう手段の一つになっている。						
			北区役所・北図書館・楽只保育所	おたより				児童館を知ってもらう手段の一つになっている。						
			京都市まちかど局	新聞に行事掲載				児童館を知ってもらう手段の一つになっている。						
			待鳳民生児童委員会	子育てサロン				多くの方が楽しみに参加していただいている。今後も連携を取り、魅力あるプログラムを考えていく。						
			西野山町 町内会	コロナウイルスの影響で1回のみ										

地域福祉促進活動	基本活動	(4) 児童館を支える地域組織作り	組織名称		構成団体・個人		会議/取組頻度	議題/取組内容	成果と課題
			待鳳民生児童委員会 待鳳社会福祉協議会 西野山町 町内会 待鳳自治連合会	民生委員・主任児童委員		基幹ステーション事業	情報交換 行事予定配布 行事案内 など	会議自体がコロナ禍で開催できていないが、個々とは繋がっており、地域との連携は取れている。今後も密に連携していけるようにする。	
	(5) 地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的		提供先(団体・機関等)		成果と課題	
遊戯室 遊戯室		学童机 椅子	大宮西野山町役員会 認知症サポート養成講座		大宮西野山児童館 京都市紫竹地域包括支援センター		このような機会が増え、児童館が地域になくてはならない存在になっていければと思う。 多くの方にきていただき、地域のことを児童館で行えたことは、児童館が地域に根付いてきている証である。このような機会が増えるよう、繋がりを意識していく。		
地域調査活動	(6) 地域調査活動	調査名	調査目的		調査主体	調査方法	成果と課題		

(令和4)年度

児童館事業年間活動報告書

(大宮西野山)児童館

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	児童館だより	月1回	児童館一般来館者 地域住民・児童 連携各所	来館者に直接配布 小学校に配布依頼（地域回覧） 配達	児童館行事、クラブ予定など	児童館利用者の増加、児童館の行事の広報ができたが、 小学校全児童に児童館の活動を知ってもらえるような 手だてを考えていく必要がある。
	児童館利用案内	年1回	児童館初利用者	来館者に直接配布	利用時間などの情報	児童館を知ってもらい、どのように利用できるかを 知ってもらえた。
	行事ポスター	月1回	地域住民	小学校、地域掲示板に掲示	館だよりの掲示	行事の広報、参加増につながった。
	行事案内壁面	月1回	地域住民	児童館掲示板	児童館だよりを拡大して掲示	地域の方、通行人にも広報となった。 装飾なども工夫し、目に留まるように考えていく。
	チラシ	年2回	小学生・来館者	小学校に配布依頼（地域回覧）		
	児童館パンフレット	年1回	児童館初利用者	来館者に直接配布	児童館の紹介、利用案内	児童館の様子を分かりやすく知ってもらえた。
	いちご・さくらんぼ通信	月1回	乳幼児クラブ登録者	クラブ時に配布	クラブの活動内容と予定・行事等の案内	プログラム内容を知ってもらえ意欲的な参加へとつなが った。
			北区役所・北図書館・楽只児童館 京都市まちかど局	おたより 新聞に行事掲載		